

こんにちは、中標津町長の西村です。

国内の新型コロナウイルス感染状況は低下しましたが、世界各地で新たな変異株が増加しています。3回目のワクチンは医療関係者の接種が始まりました。2月には65歳以上の高齢者の接種を予定しています。これからの季節はさらに気温が下がり、十分な換気ができず感染リスクが高まる恐れがあります。マスクはもちろん、手洗い、消毒、人との距離を保ち、うつらない予防、うつさない努力をお願いします。年の瀬が近づき、忘年会シーズンとなりました。感染リスクを抑え、町内の飲食店でお楽しみください。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、牛乳・乳製品の消費が全国的に減っています。特に脱脂粉乳やバターの在庫が大量になっています。12月中に脱脂粉乳やチーズなどの加工用に供給される牛乳の量は約75,000トンです。一方で、乳業メーカーの受け入れ可能な量は約70,000トンです。その差5,000トンが行き場を失うとの予測が出ています。年末年始は、学校給食用の牛乳も休止し、需要が減り、牛乳が大量廃棄される心配があります。

中標津町は牛乳の生産量が全国第2位の町です。農家個々の努力はもとより、関係団体の協力や、投資により生産量は年々増加しています。中標津町の酪農は町全体を支える基幹産業です。その産業を守るため、年末年始はいつもより多く牛乳を飲んでください。乳製品をたくさん食べて酪農を応援しましょう。

牛乳チャレンジ！

令和3年12月23日

中標津町長 西村 穰